

つじなが便利



第195号

発行日 H24. 12. 1

発行 辻中眼科

編集担当者 古川 花奈

TEL 0584-66-2600

○診療時間 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

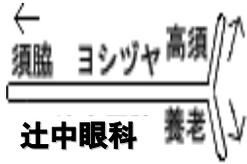
○休診日 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなが便利

検索

← クリック!



○Eメールアドレス tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

工事音

院長 辻中まさたけ

先月より二カ月かけて、院内のエレベーター設置などの改修工事をしていただいた。診療中にもかかわらず豪快な工事音が轟いていて、患者さんにはなにかとご迷惑をおかけした。しかし、私には妙にその工事音が心地よく感じて仕方がなかった。「ダッ、ダッ、ダー」などの工事音というのは私が幼少の頃の日本高度成長期時代を思いださせる。その当時は、いたる所で元気の良い男達が日が暮れるまで工事をし、仕事の後には銭湯に行き、おいしそうに姿見の前で牛乳を飲みほしていた。そして、家に帰ってからは、ビールを飲んでノンビリしながら、ちゃぶ台を囲んで一家だんらんを楽しんだ、そんな時代であった。今となってはNHKのテレビ小説であるが、街のなかには長老を敬い子どもたちを地域みんなで目を配り、そして、ご近所を大切にする、良き心意気があった。良いことばかりではなかったとは思いますが、街にも生きる人々にも活気があったように思う。

本当に、「ダッ、ダッ、ダー」という工事音を聞いてとても懐かしい思いが駆け巡った。



昨日に養老山脈最高峰の笙ヶ岳（標高908M）に午前中に登ってきた。アセビ平（同788M）から一度100メートル以上下りて登りなおすために、とても疲れた。また、途中で滑落しそうな険しい道があり、もう行くのは御免である。わたしはにわかハイキング愛好者だから・・・。

ちなみに、その前に水晶の湯から多度大社まで養老山脈を縦走したがその時は6時間かかり、山中で辺りが薄暗くなり胆を冷やした。

平成24年11月29日

院外処方箋のお話

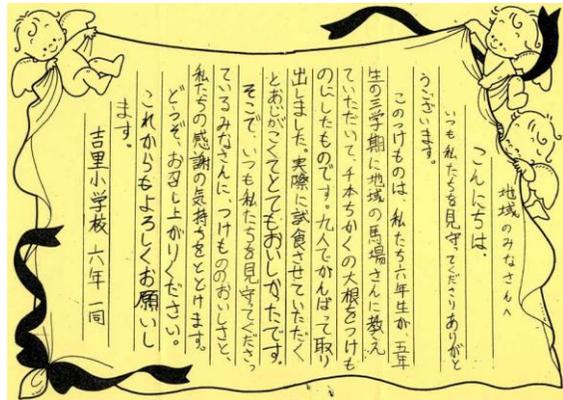
当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。ご希望の方は、受付までお申し付けください。

一年末年始のお知らせ

	12/29 (土)	12/30 (日)	12/31 (月)	1/1 (火)	1/2 (水)	1/3 (木)	1/4 (金)	1/5 (土)
午前	○	×	×	×	×	○	○	○
午後	×	×	×	×	×	×	○	×

よろしくお願ひします。

吉里小学校よりいただきました。
ありがとうございました！

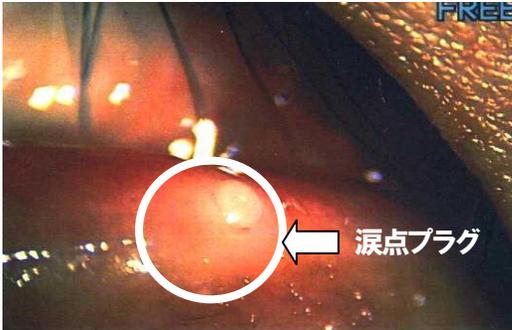


シェーグレン症候群について

ドライアイとは涙が十分にでず、目が乾いてしまったり、涙が出ていてもすぐに蒸発してしまうことをいいます。

ドライアイにはふたつのタイプがあります。1つ目は涙の量が少ないタイプ、2つ目は涙は出ているがすぐに蒸発してしまうタイプです。これから、1つ目にあげた涙の量が少ないタイプについて説明します。なぜ涙が出ないかという、1つの原因として「シェーグレン症候群」があります。シェーグレン症候群とは、自己免疫の異常による全身病（自分に対するアレルギー）で、涙腺が障害されて涙が分泌されず、目が乾いてしまうという症状がでできます。その他にも唾液が分泌されない等、全身の分泌腺組織が障害される病気です。この病気はどの年代にも起こりますが、特に45歳以後の女性に多いと言われています。その他にもホルモン分泌の低下により涙腺の機能がおとろえたり、目の乾きを脳へ伝える神経の機能低下など、様々な原因で涙の量が減少します。

主な治療法は、ドライアイ用の目薬を使用することです。また、涙点プラグといって、涙の排水溝である涙道の入り口に栓をすることもあります。涙点プラグによって涙を目の表面にためることができます。当院でも施行しておりますので、院長にお気軽に聞いてみて下さい。



文責 安田

みなさまからの作品等を募集

つじなか便りでは、皆様からの作品を募集しております。俳句・短歌・写真・絵画・花など、お気軽に受付まで、お待ちしております